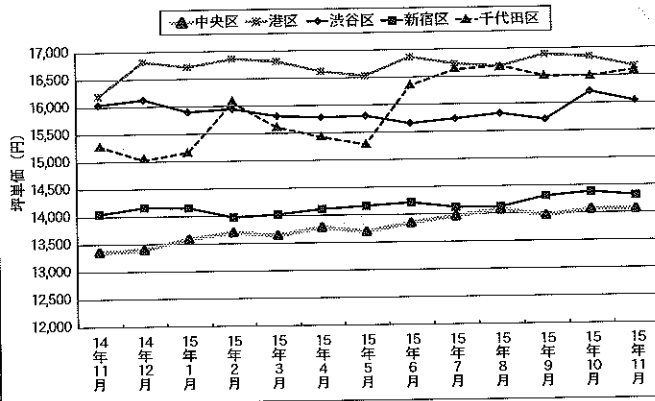


千代田区で坪単価前年比1310円上昇

リーシング・マネジメント・コンサルティング

賃貸マンションに特化したマーケティングレポート業務を手がけるリーシング・マネジメント・コンサルティング(東京都港区)は、2015年11月末時点での都心5区(中

図：都心5区 平均募集坪単価推移



央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区)における賃貸マンションの坪単価推移、および礼金額推移を発表した。

各区平均募集坪単価(2015年11月以降)

竣工RC・SRC造マンションタイプは、千代田区で上昇、港区、渋谷区および新宿区で下落、中央区にて横ばいという結果になった。10月末時点と比較し、千代田区で106円の上昇となった。一方、港区では178円の下落、渋谷区でも172円の下落が見られた。新宿区では88円の微減だった。前年同月比は、千代田区にて1310円の上昇を始め、中央区、港区および新宿区にて上昇した。次に、募集礼金は中央区および渋谷区にて上昇、他3区では下落した。各区平均募集礼金は10月末時点から、千代田区で礼金0の募集比率が増加しており、マイナスイナス0・10カ月(マイナスイナス11.5%)、中央区でプラス0・03カ月(プラス4.5%)、渋谷区ではプラス0.01カ月(プラス1.5%)の上昇、港区でマイナスイナス0.05カ月(マイナスイナス8.5%)、新宿区ではマイナスイナス0.03カ月(マイナスイナス4.7%)の下落となった。また、前年同月比では、中央区、新宿区および渋谷区にて上昇、千代田区および港区では下落した。人口および世帯数は、5区すべてで増加となっている。